

事務事業評価(事前評価)シート【令和6年度】

主管課(担当名)	【都市整備課】	事業区分	■実施計画 □重点プロジェクト
事務事業名	道路長寿命化事業	事業番号	13034

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-09	道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち	

2 事務事業の目的

目的	道路の老朽化に対応するため、令和6年3月に改定した「根室市管内舗装修繕計画」に基づき、道路の維持管理・補修を計画的に行うことで、市民が安全かつ安心できる道路網の確保をする。
成果	計画的に補修を行い維持管理することにより、道路の安全性と利便性の向上を図る。
実施方法	☐ 直営(市が直接実施) ☐ 補助(民間等に補助) ☒ 委託(民間等に委託) ☐ その他
事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年 度	概 要						
	R2							
	R3							
	R4							
	R5							
	R6	縦9号甲線 L=404m 切削オーバーレイ						
事業費と内訳	(単位:千円)		R2	R3	R4	R5	R6	総事業費
	事業費						30,000	30,000
	内 訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債					27,000	27,000
		ふるさと関連基金						
		その他						
	一般財源						3,000	3,000
	人員(人工)						0.13	0.13
	職員費(人員×7,262千円)						944	944
総事業費						30,944	30,944	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
		合計／年						

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R5)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	舗装補修延長(m)	404m	-	604m
			-	
			-	
			-	
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	道路利用者の安全性と利便性の確保
-------------------	------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	■かなりのニーズがある □ニーズはある □ニーズはあまりない 交通の利便性や道路利用者の安全性の向上から道路整備の要望が多く、整備後の道路においても経年劣化等から通行に支障をきたしている。
イ. 市が実施する必要性	■市が実施すべきである □市の実施について検討の余地あり □市以外で実施可能である 道路法第16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が行う必要がある。
ウ. 事業の緊急性	□緊急性が高い ■緊急性はある □緊急性はない 早急な補修等の対策を講じる必要があるため。
エ. 手段の適切性	■適切である □現状として妥当である □検討の可能性はある 舗装補修工事は、専門的知識・専門技術を有する業者による施工が必要であるため。
オ. 事業の公平性	■公平性は高い □概ね公平である □改善の余地はある 道路利用者の安全性を確保する事業であるため。
カ. 事業の有効性	■本事業の有効性が高い □本事業の有効性がある □既存事業と大きな差はない 老朽化した道路を補修することにより、道路利用者に安心・安全な道路網を確保することができる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 計画どおり事業推進を図り、市民生活における安心安全な道路の確保と生活の利便性の向上を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	■計画どおり着手が適当 □再検討し実施する □着手を延期する 調査結果や補修工事情報の蓄積を行い、路面の劣化傾向等の把握をすることで、より地域特性に応じた維持管理計画の作成や事業推進を図る必要がある。

作成年月

令和6年7月